

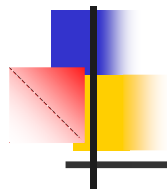
2014年3月期決算説明資料

株式会社 京写

証券コード: 6837

2014年5月22日

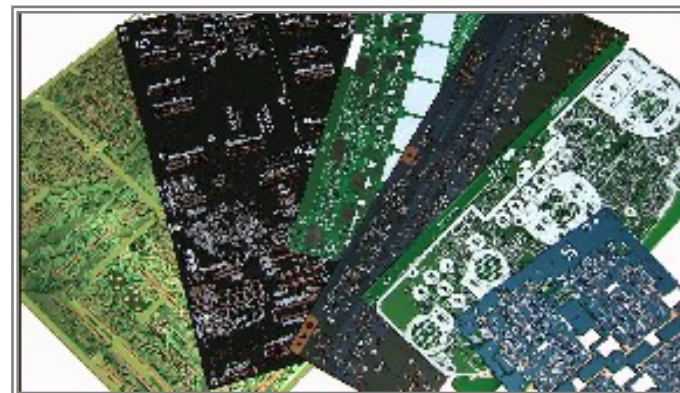
<http://www.kyosha.co.jp/>

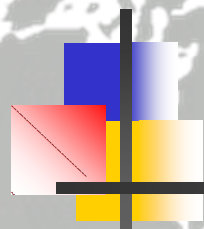


目 次

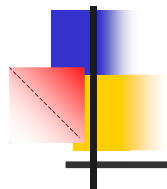


- I. 2014年3月期 決算概要
- II. 2015年3月期 業績予想
- III. 会社概要
- IV. 中期経営計画について





I . 2014年3月期 決算概要



2014年3月期 業績サマリー

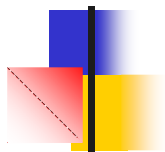


(単位: 百万円)

連結	前期実績 (2013年3月期)	当期実績 (2014年3月期)	増減額	前期比
売上高	14,981	16,121	1,140	107.6%
営業利益	553	798	245	144.3%
経常利益	660	786	126	119.1%
当期利益	316	519	203	164.2%
営業利益率	3.7%	5.0%		

(単位: 円)

為替レート(US\$)	83.10	100.24	17.14	
(HK\$)	10.29	12.59	2.30	

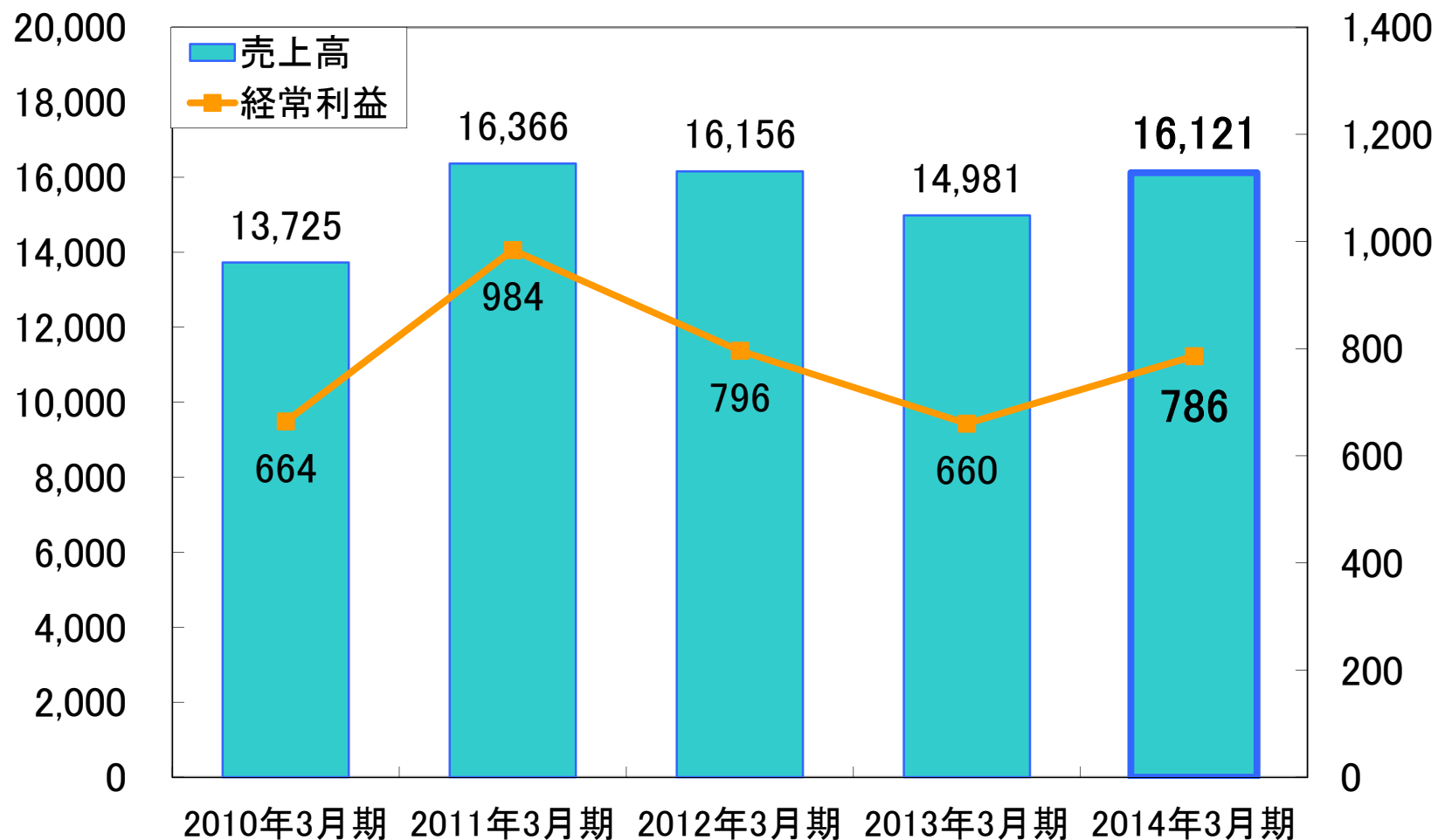


業績推移



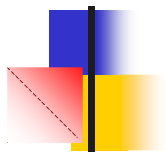
売上高(百万円)

経常利益(百万円)



為替レート

	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期
US\$	92.85	85.72	79.08	83.10	100.24
HK\$	12.07	11.30	10.26	10.29	12.59

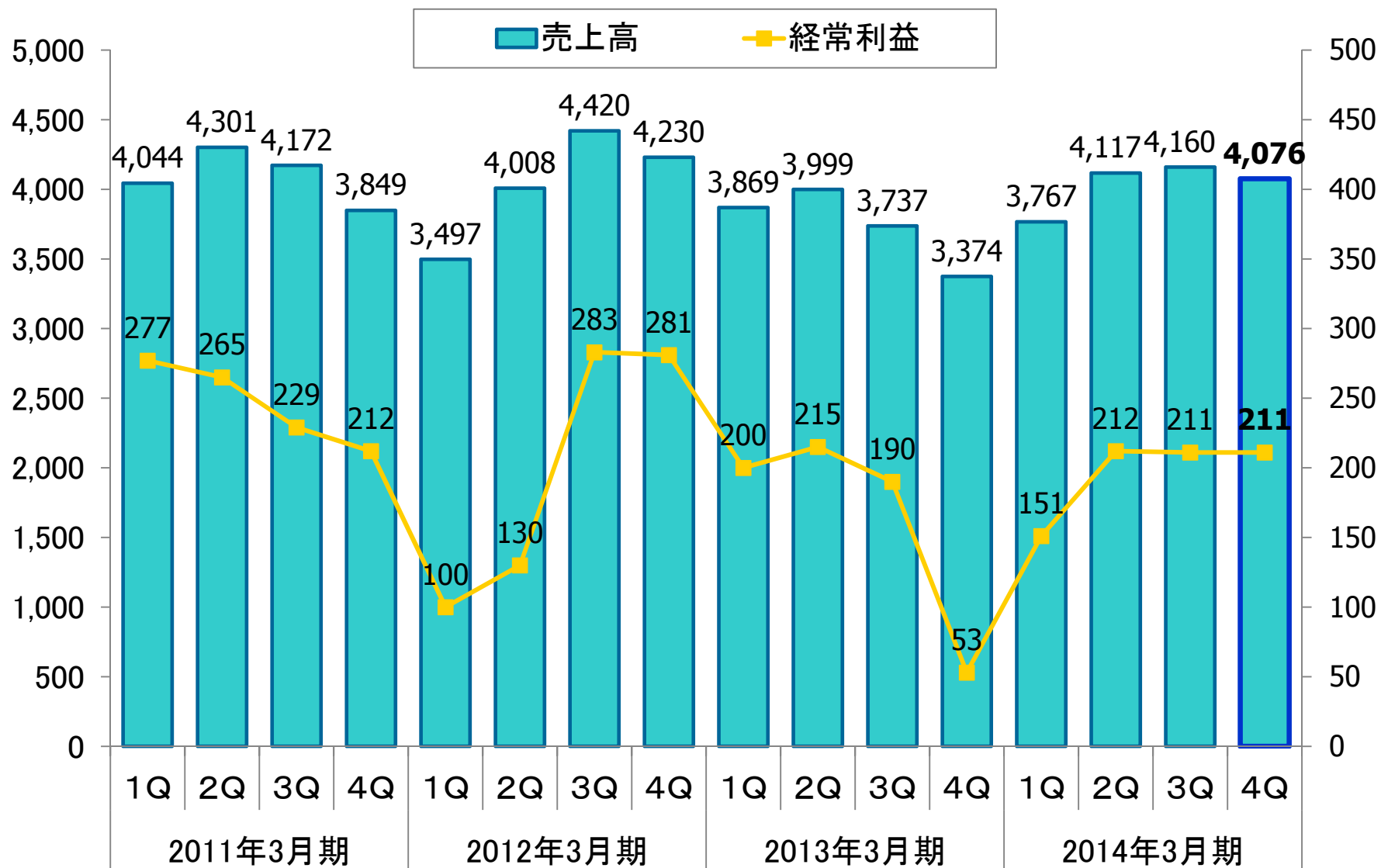


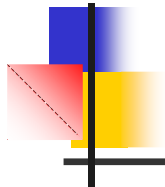
四半期毎の業績推移



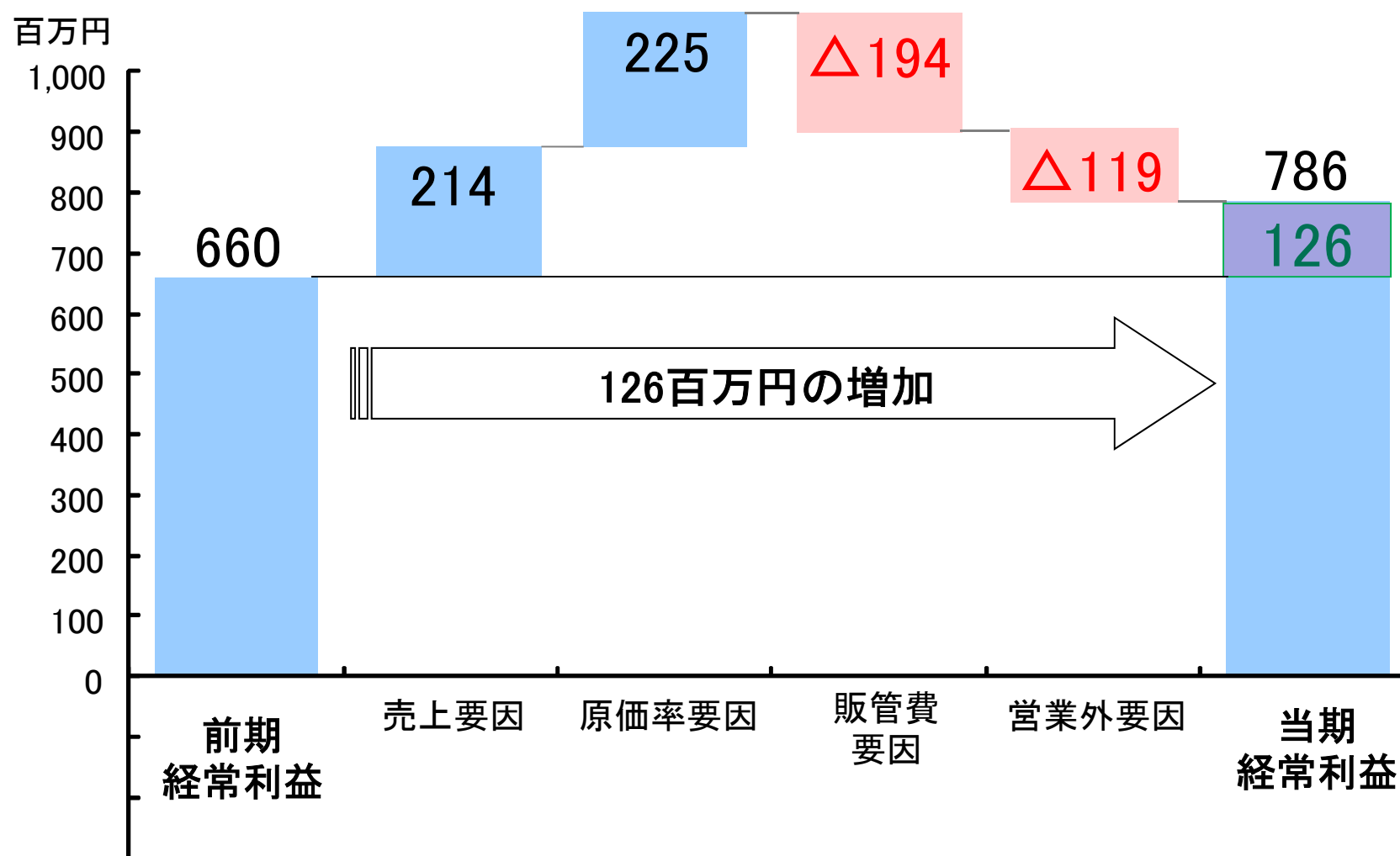
売上高(百万円)

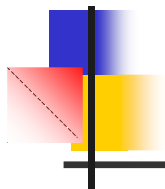
経常利益(百万円)





経常利益の増減前期比較

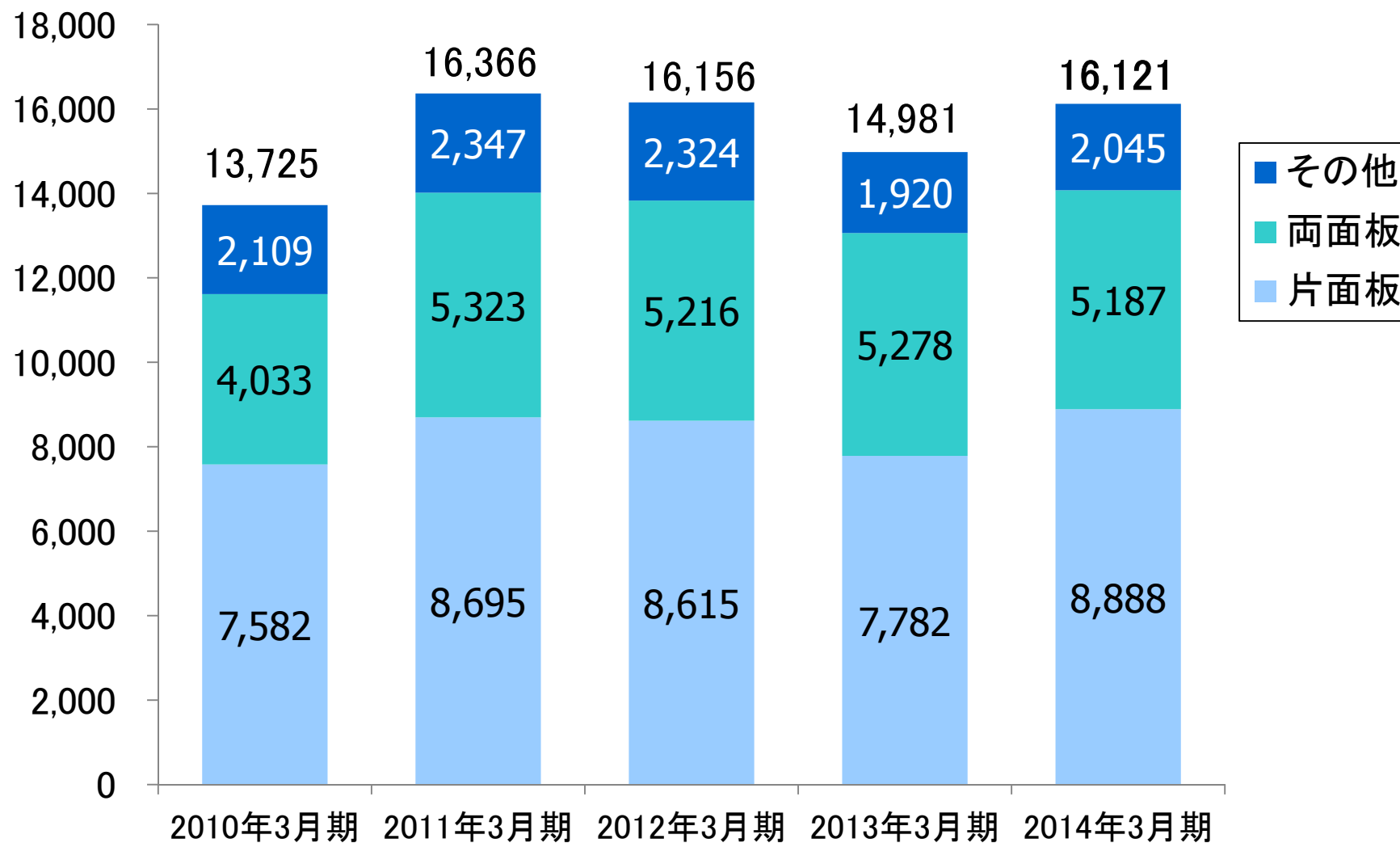




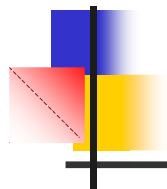
製品別売上高推移



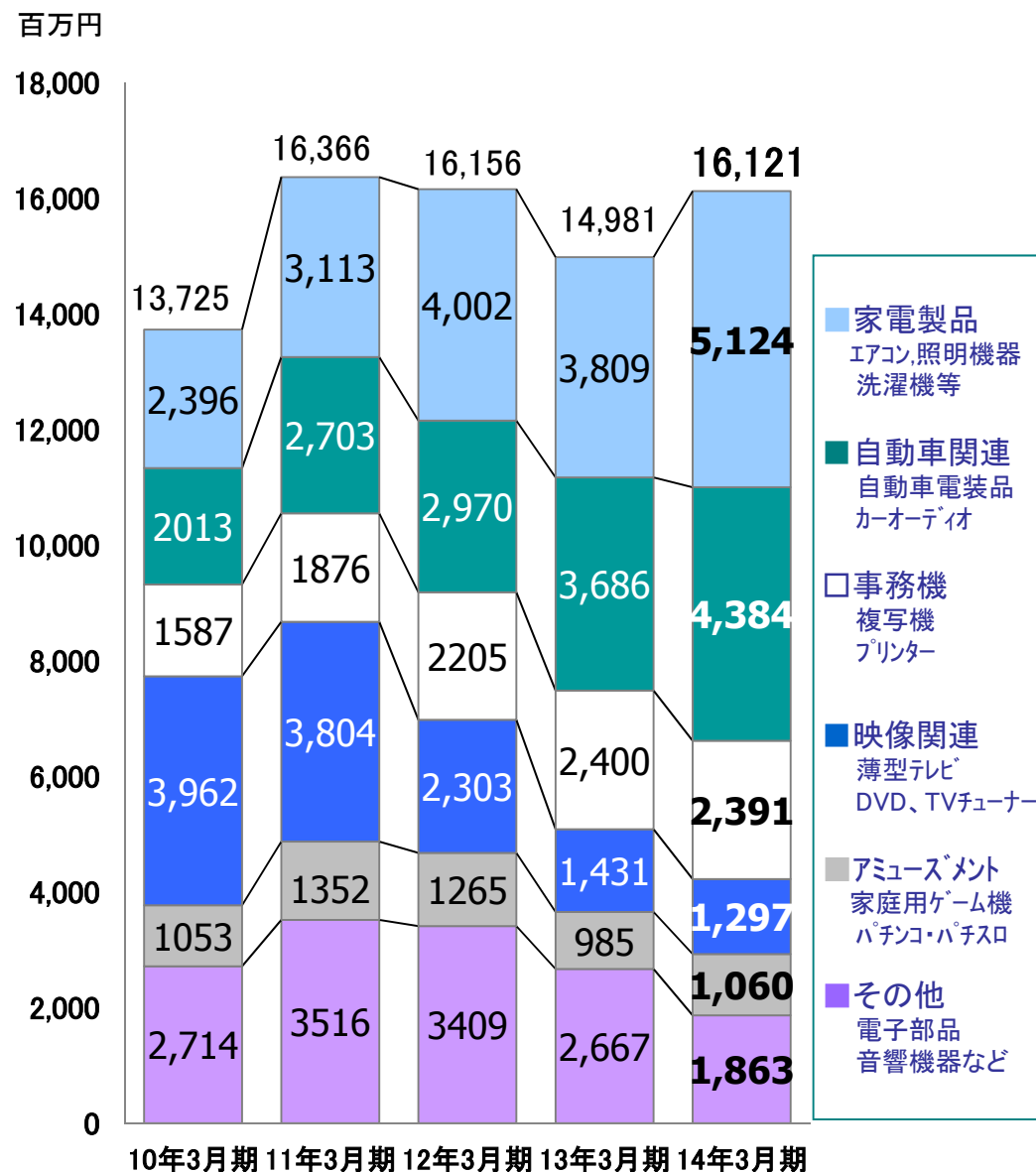
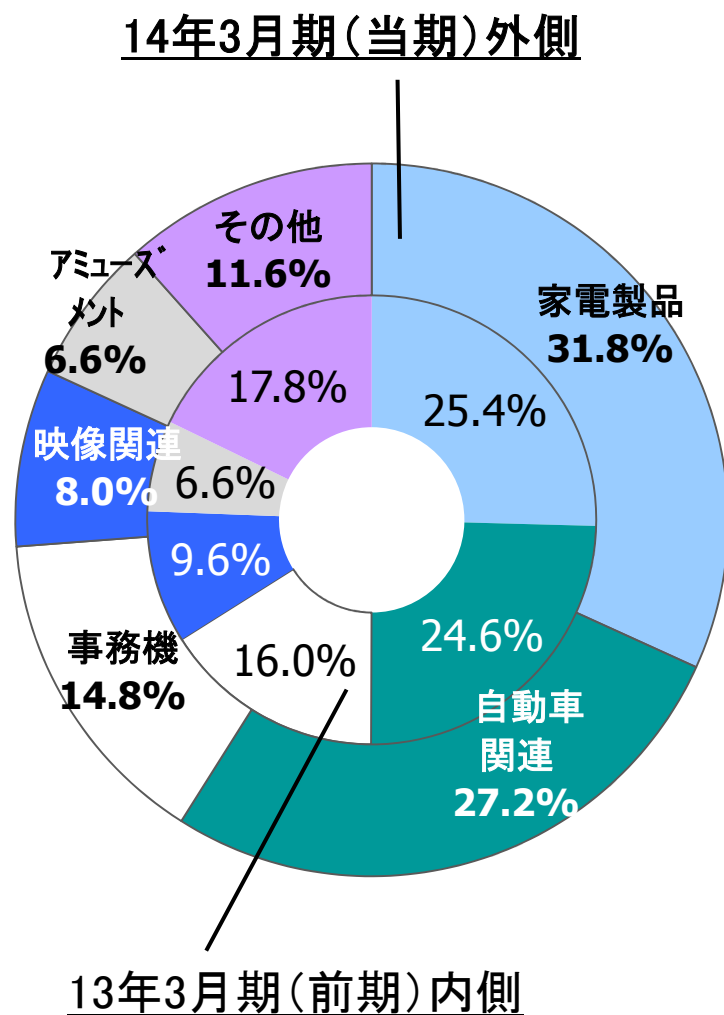
百万円

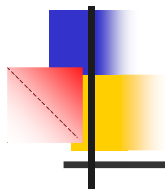


※両面板には一部、多層板と銀スルーホール基板を含んでいます。

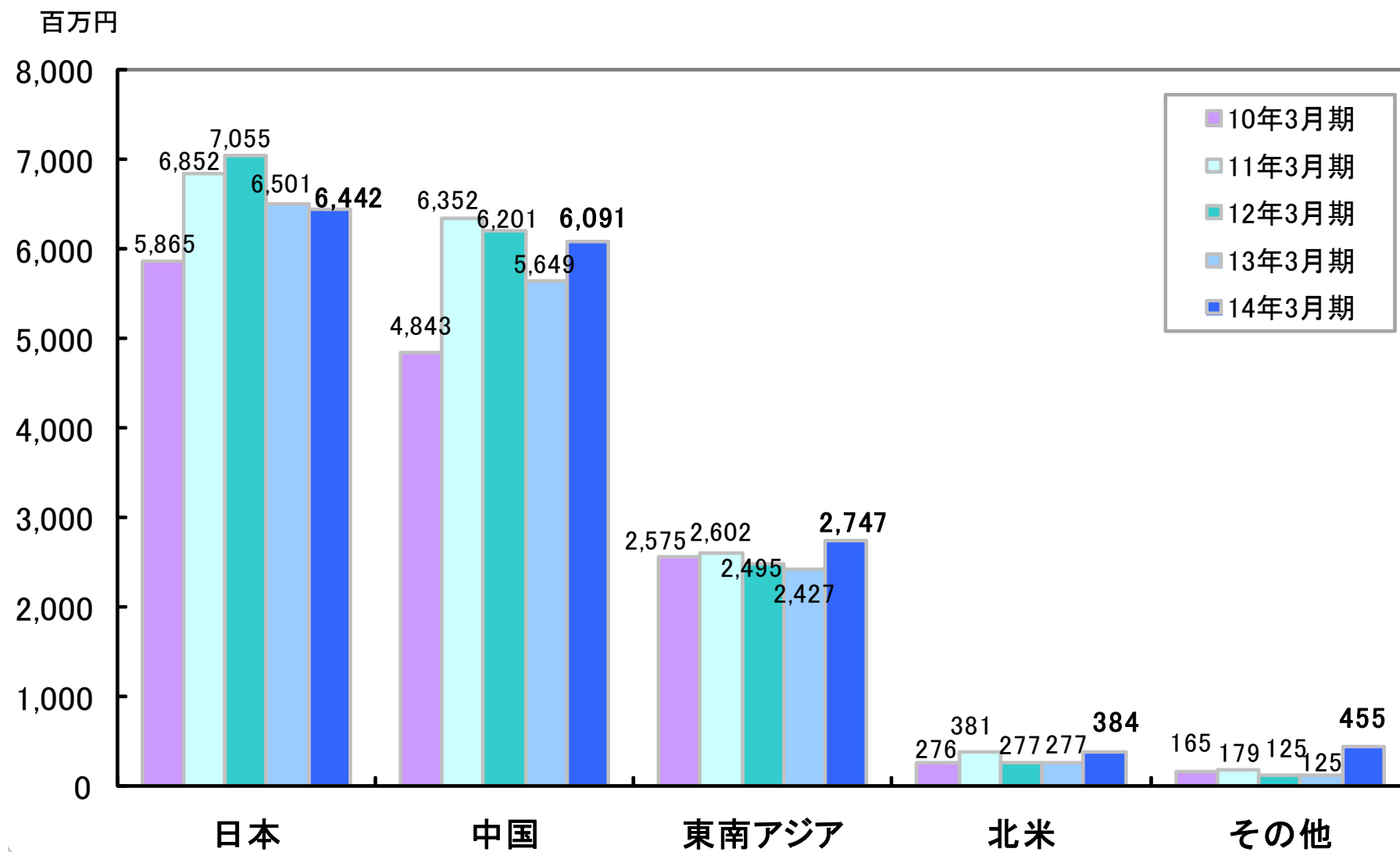


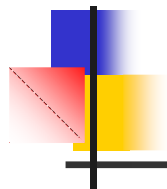
用途別売上高





地域別売上高推移





貸借対照表

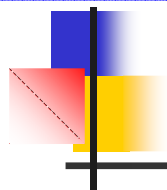


(単位:百万円)

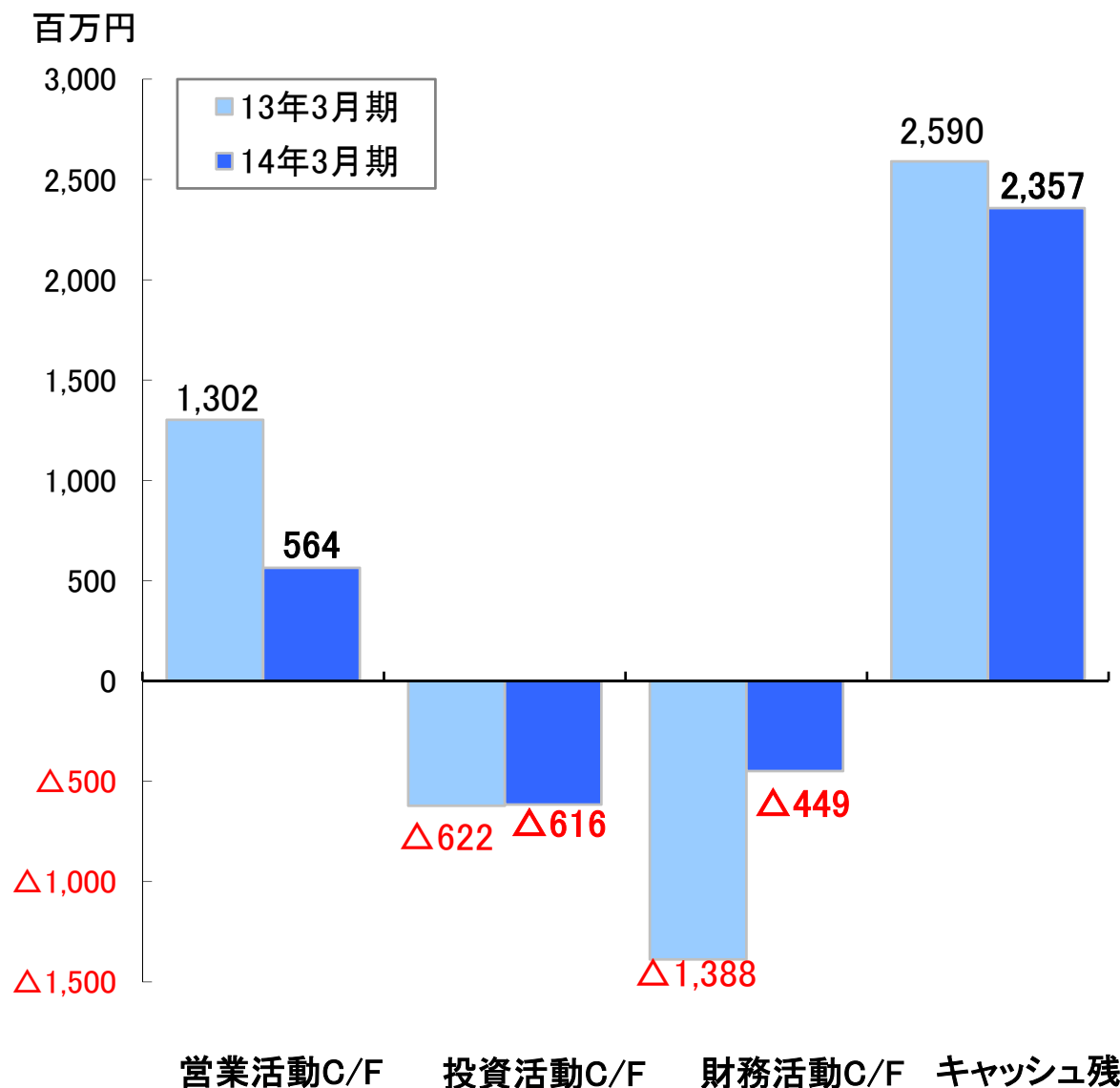
	前期末 2013年3月	当期末 2014年3月	増減		前期末 2013年3月	当期末 2014年3月	増減
流動資産	7,008	7,659	651	流動負債	5,150	5,156	5
現預金	2,802	2,568	△234	仕入債務	2,355	2,655	299
売上債権	2,612	3,453	841	短期借入(リース債務含む)	2,178	1,926	△252
棚卸資産	1,301	1,317	16	その他流動負債	616	574	△42
その他流動資産	292	320	28	固定負債	1,523	1,607	84
固定資産	3,592	4,088	495	長期借入(リース債務含む)	1,056	1,080	25
有形固定資産	2,991	3,434	443	その他固定負債	467	526	60
無形固定資産	15	33	17	純資産	3,926	4,984	1,057
投資その他資産	585	620	34	(うち少数株主持分)	110	131	21
資産合計	10,601	11,748	1,147	負債・資本合計	10,601	11,748	1,147

換算レート(円)	前期末	当期末
US\$	94.05	102.92
HK\$	11.17	13.59

経営指標	前期末	当期末
流動比率	136.1%	148.5%
有利子負債依存度	30.5%	25.6%
自己資本比率	36.0%	41.3%



キャッシュ・フロー計算書



<特記事項>

営業活動C/F 564百万円

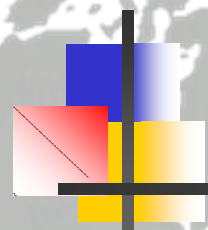
税引前利益	734百万円
減価償却費	471百万円
たな卸資産の減少	120百万円
仕入債務の増加	46百万円
売上債権の増加	△517百万円

投資活動C/F △616百万円

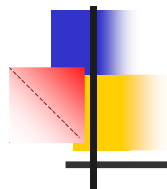
有形固定資産の取得	△620百万円
国内:設備投資	
海外:生産効率化投資	

財務活動C/F △449百万円

短期借入金純減額	△252百万円
長期借入金純減額	△110百万円
配当金の支払額	△64百万円



Ⅱ. 2015年3月期 業績予想

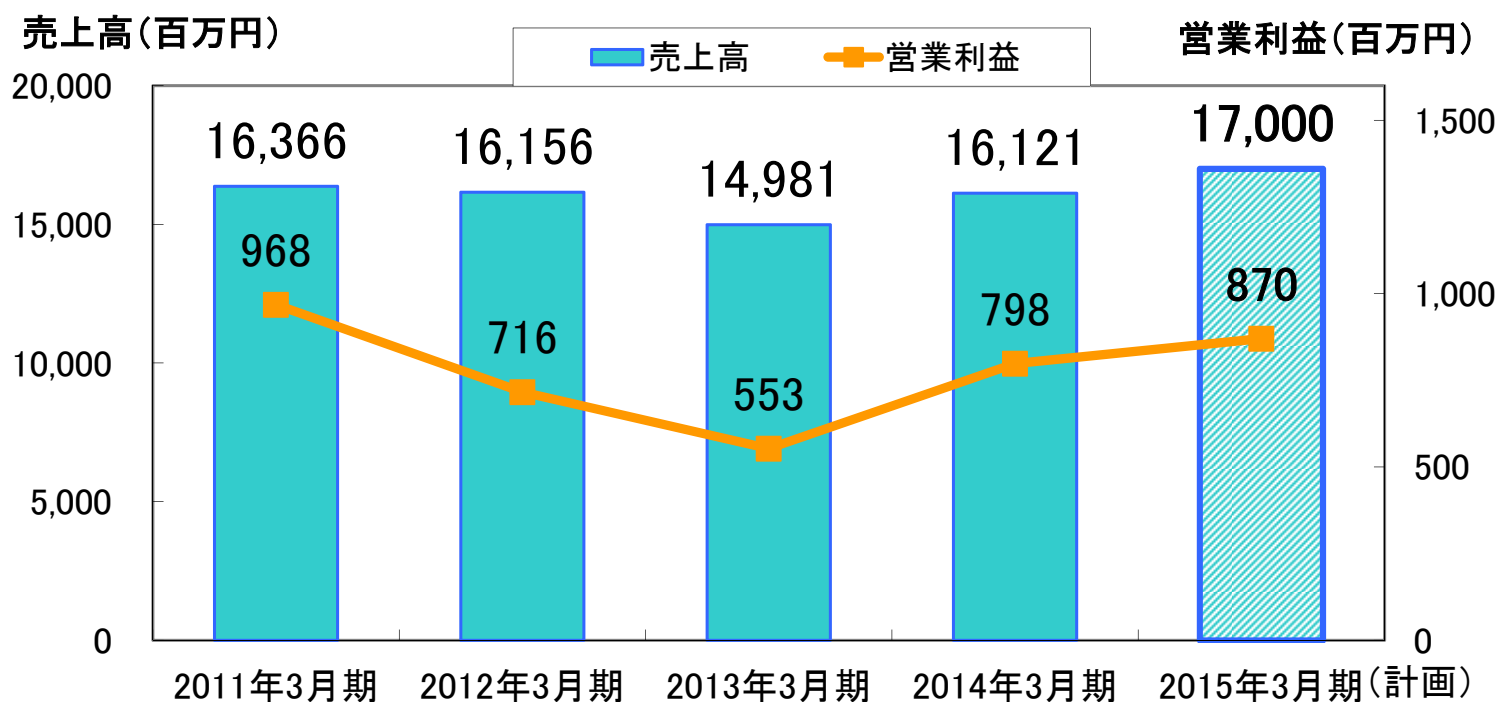


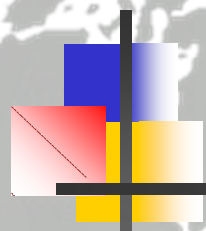
2015年3月期 業績予想



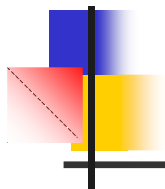
(単位: 百万円)

連結	業績予想 (2015年3月期)				(参考) 前期実績
	通期	前期比	上期	下期	
売上高	17,000	105.4%	8,200	8,800	16,121
営業利益	870	109.0%	360	510	798
経常利益	840	106.7%	330	510	786
当期利益	620	119.3%	240	380	519
営業利益率	5.1%	—	4.4%	5.8%	5.0%





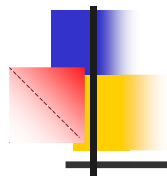
Ⅲ. 会社概要



会社概要



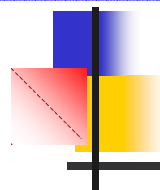
■ 社 名	株式会社 京 写
■ 代表者	代表取締役社長 児 嶋 一 登
■ 所在地	京都府久世郡久御山町森村東300
■ 設 立	1959年(昭和34年)2月
■ 上 場	東京証券取引所 JASDAQ市場(証券コード:6837)
■ 資本金	1,102百万円(発行済株式数 14,624,000株)
■ 事業内容	プリント配線板及び実装搬送治具の製造販売
■ 主要製品	片面プリント配線板、両面プリント配線板、多層プリント配線板 PALAP(次世代多層基板)、電子部品実装、実装搬送治具
■ 従業員数	連結 1,439名
■ 主要取引先	家電製品、自動車関連、事務機、映像関連、アミューズメント 電子部品、音響機器メーカー、他
■ 決算日	3月31日
■ 関係会社	連結子会社数 6社(2014年 3月31日現在)



プリント配線板の種類と主な用途



プリント配線板の種類	説明	主な用途
	少 ビルドアップ基板は多層板の一種ですが、配線を微細化した高密度多層プリント配線板です(PALAP基板は次世代の多層プリント配線板です) 両面にだけでなく内部にも導体パターンを構成するプリント配線板です 両面に導体パターンを構成するプリント配線板です(銅メッキにより両面を導通させています) 両面板の一種です(銀ペーストで両面を導通させています) 片面のみに導体パターンを構成するプリント配線板です 多	◆半導体 ◆通信機器(スマートフォン等) ◆精密機器(デジタルカメラ) ◆パソコン (ハードディスク、ネットワーク機器などの各種コンピュータ周辺機器) ◆自動車 ◆アミューズメント機器(パチンコ・ゲーム機) ◆自動車(カーオーディオ) ◆事務機(OA端末) ◆事務機(複写機、プリンター等) ◆家電製品 (テレビ・DVD・LED照明機器 エアコン・洗濯機・冷蔵庫等)



プリント配線板が使用されている主な製品



◆電気を使用する製品にはすべてプリント配線板が使用されています。



※上記写真については、一般的にプリント配線板が使用されている製品例を示したものです。



1. グローバル生産拠点から世界中へ製品を供給

日本、中国、インドネシアで生産、世界中へ販売...

2. 片面板で世界No.1の生産能力

片面板45万m²/月

3. 幅広い製品用途と顧客層

家電、自動車、事務機、映像、アミューズメント、産業機器等
口座数 約1,300(国内1,000口座、海外300口座)

4. フリント配線板関連技術の開発

環境対応製品・実装搬送治具の開発と展開

京写グループマップ



中国グループ

名 称	株式所有割合	種類	決算期
京写香港	100.00%	連結	12月
京写広州	95.00%	連結	12月

国内グループ

名 称	株式所有割合	種類	決算期
京 写	—	—	3月
三和電子	100.00%	連結	1月

※京写プロセス・ラボ・ミクロンは11月18日清算終了



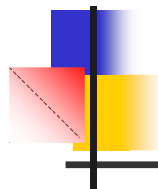
東南アジア

名 称	株式所有割合	種類	決算期
京写インドネシア	95.54%	連結	3月
京写タイランド	99.99%	連結	12月
KSサーキット(マレーシア)	100.0%	連結	12月

北米

名 称	株式所有割合	種類	決算期
京写ノースアメリカ	100.00%	連結	12月

連結子会社数 7社 ※KSサーキットの営業開始は2014年4月のため業績は2015年3月期決算より反映



京写グループの生産能力



◆片面プリント配線板

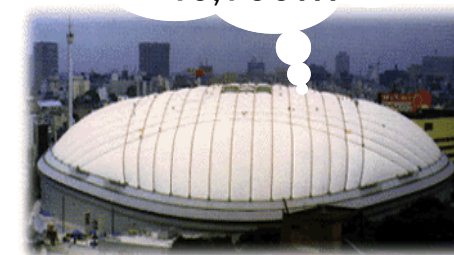
生産拠点	生産能力/月産
九州工場	80,000m ²
中国工場	220,000m ²
インドネシア工場	150,000m ²
合計	450,000m ²

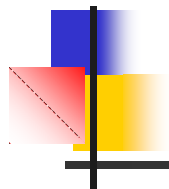
◆両面プリント配線板

生産拠点	生産能力/月産
京都工場	15,000m ²
新潟工場	15,000m ²
中国生産提携工場(両面・多層)	120,000m ²
中国工場(銀スルーホール)	40,000m ²
合計	190,000m ²

片面プリント配線板世界No.1の生産量
月産、東京ドーム建築面積約10個分
年間115個分の面積に相当

東京ドーム
面積
46,755m²

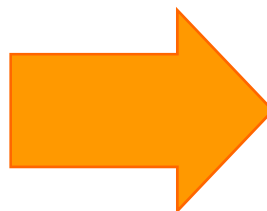
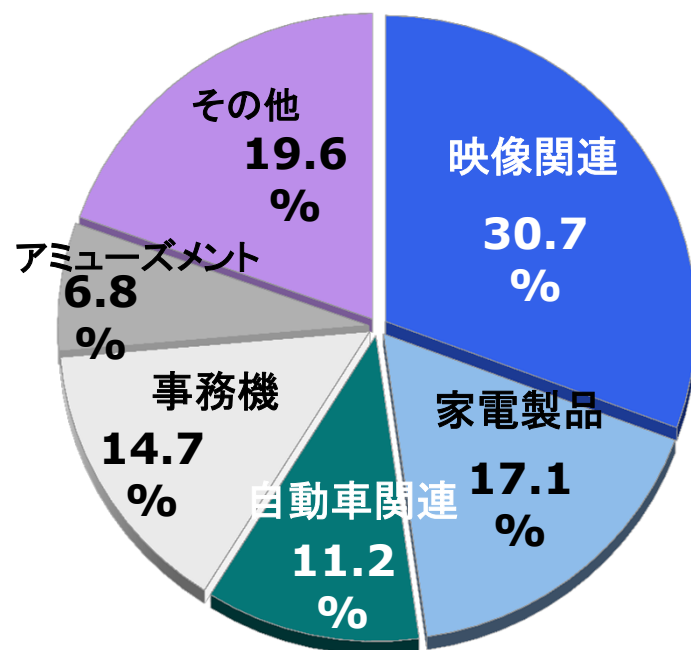




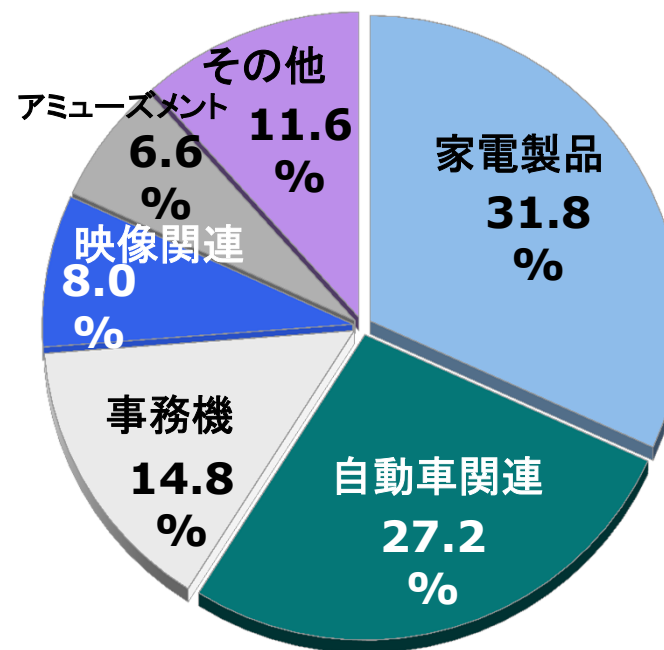
京写グループ製品用途別売上の変化



5期前
2009年3月期



現在
2014年3月期



Kyosha ECOMAP

(ECOMAP = ECOLOGY MANAGEMENT PRINTED WIRING BOARD)

Dust Less = **Kyosha-MAX[®]** 防塵対策基板

破断面からの粉落ち削減、粉レス基板

Heat Less = **Kyosha-Nacora[®]** 熱伝導放熱基板

独自開発の熱伝導インクと回路設計で高熱伝導を実現

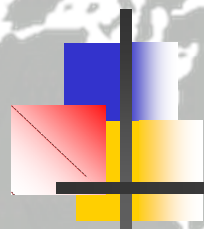
Space Less = **Kyosha Fine Technology**

ファイン回路片面基板 ファイン回路を印刷法で実現

(ライン/スペース=100/100ミクロン)

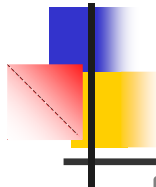
実装搬送用治具 = **MagiCarrier[®]** 次世代搬送キャリア

微小部品搬送、モジュール部品、パネル製造工程等で使用



IV. 中期経営計画について

(2014年3月期～2016年3月期計画)



経営ビジョン・目指すべき方向性



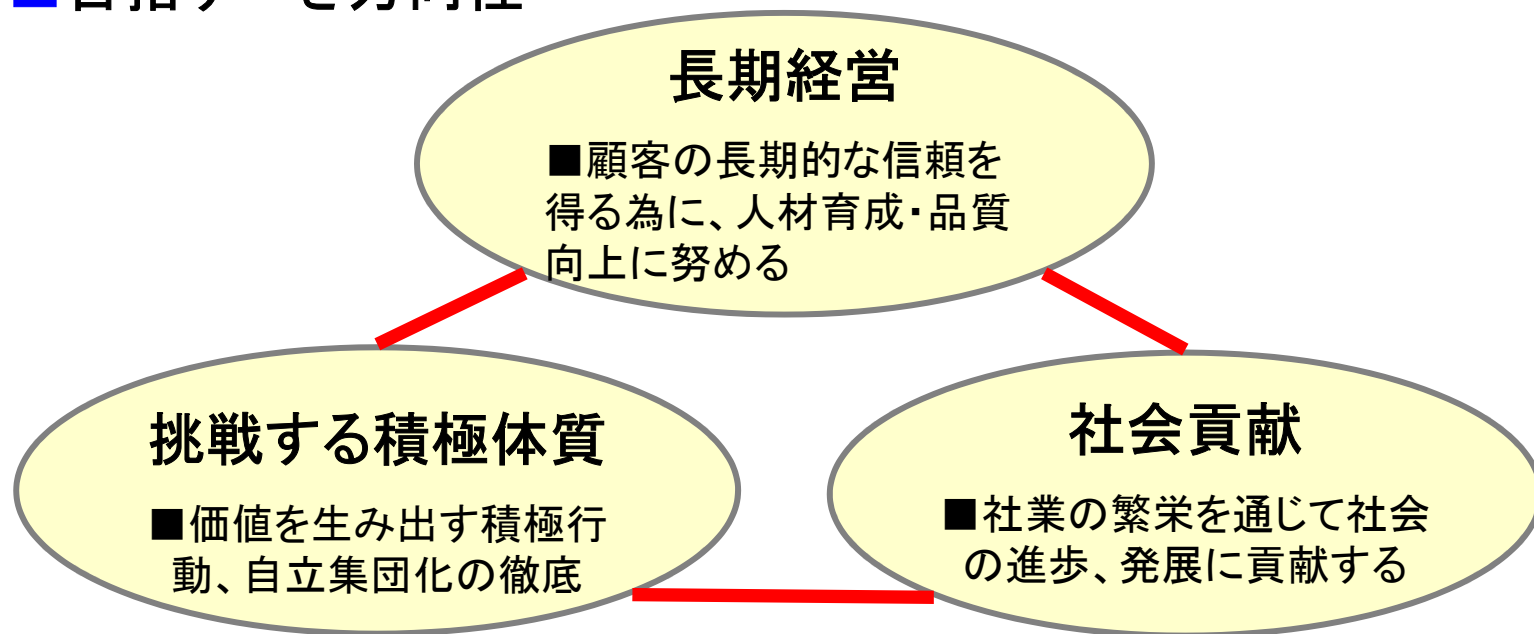
■ 将来ビジョン

「社員が誇れる挑戦企業になる」

■ 基本戦略

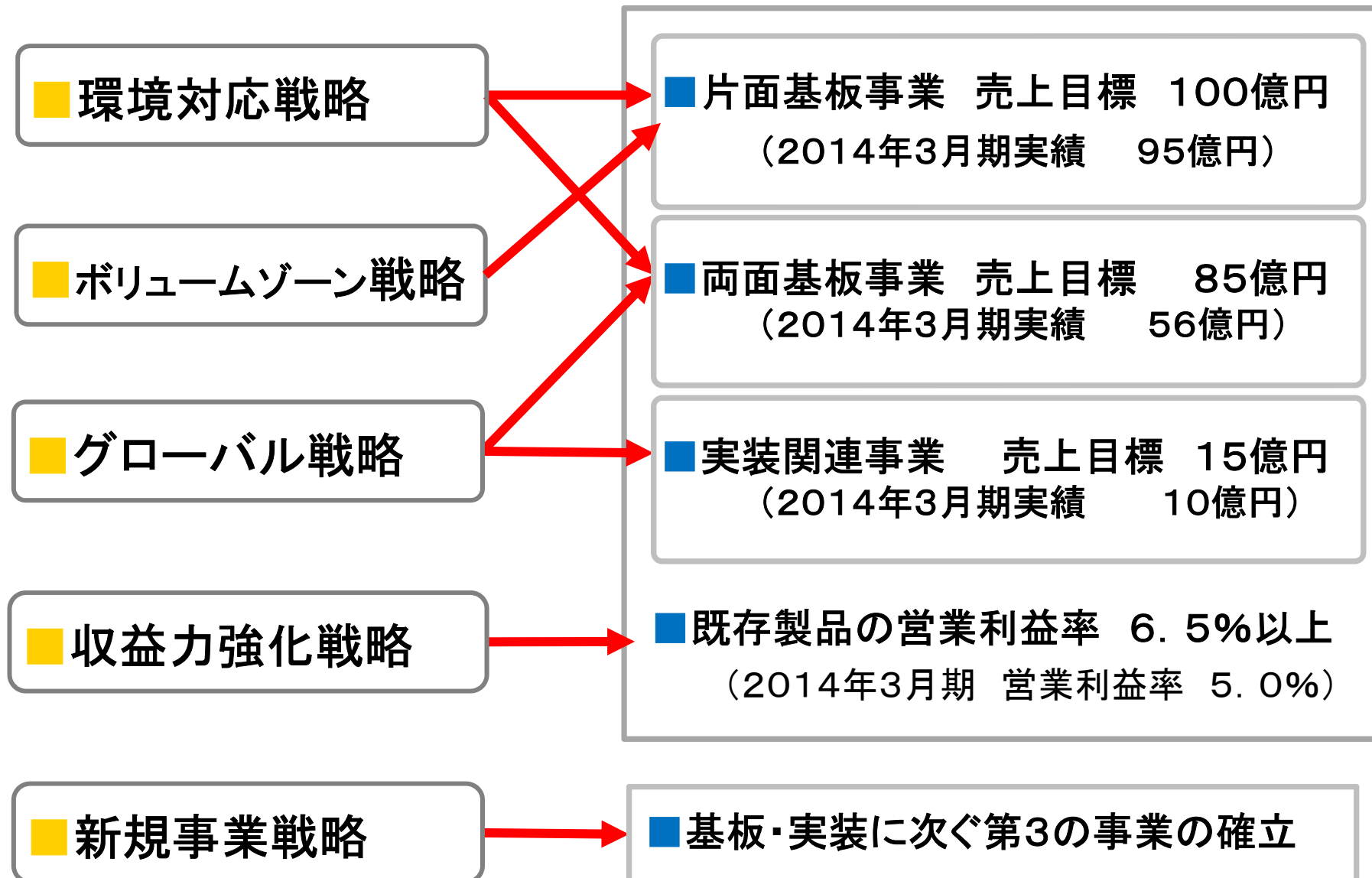
「環境対応の技術開発に取り組み、
ボリュームゾーン商品で世界No. 1の企業になる」

■ 目指すべき方向性





成長への5つの重点戦略

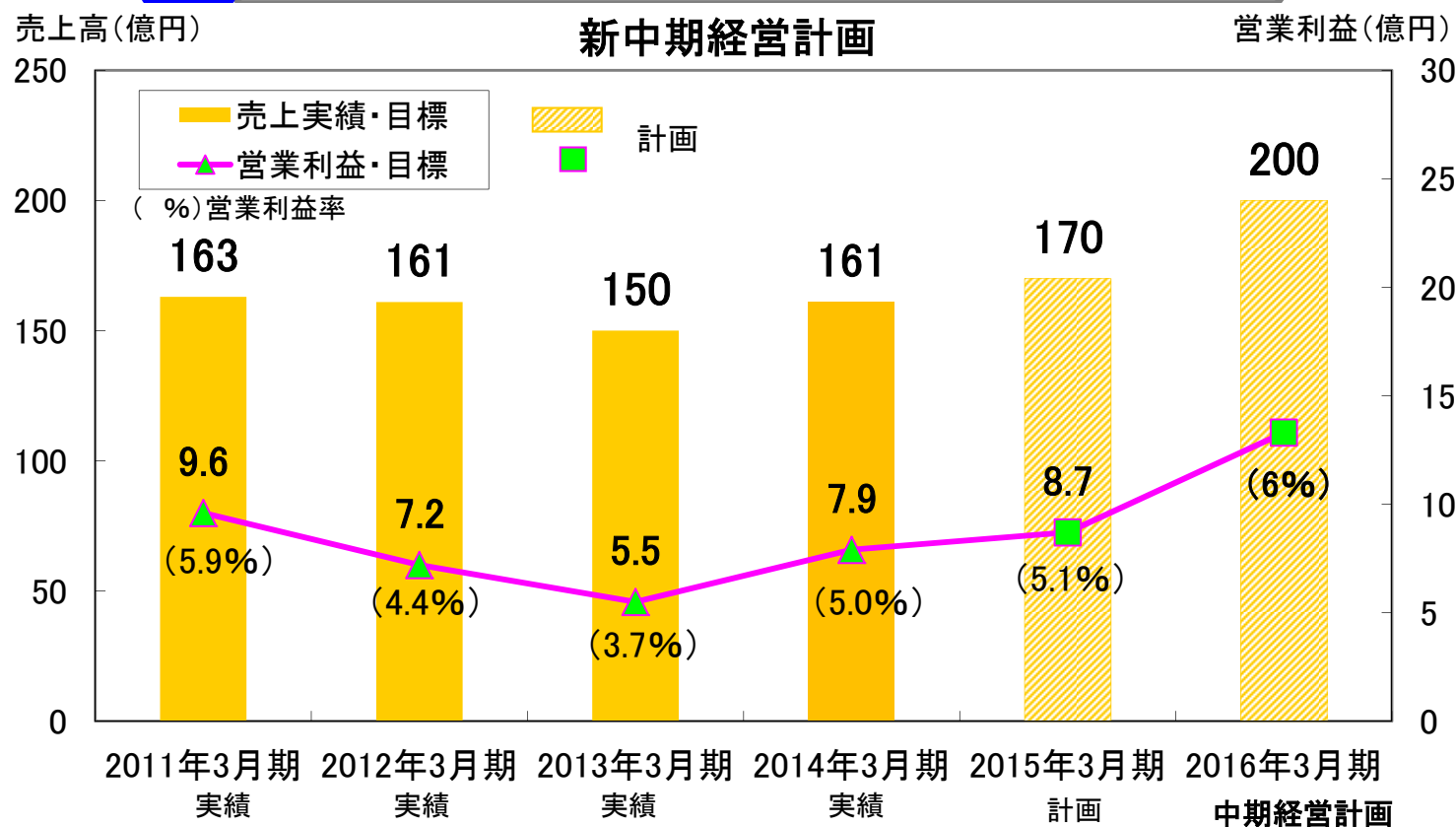


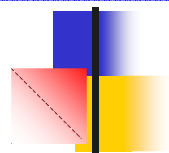
2016年3月期 中期経営目標



業績目標

■売上高	200億円
■営業利益率	6%
■ROA(総資産利益率)	6%以上





(参考) 株価と配当額の推移



KYOSHA CO.,LTD.

Splits: ▼

2014/5/9



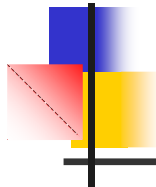
(C) 2014 Yahoo Japan Corporation.

<http://stocks.finance.yahoo.co.jp>

出所: Yahoo! ファイナンス

配当額の推移

2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期
5円	5円	5円	5円	5円	5円



業績見通しについて



この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も多分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なるかもしれない事をご承知おき下さい。